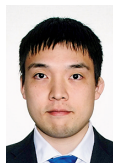


食習慣に関連する要因の検討と地域栄養活動への応用



栄養生命科学科
(公衆栄養学研究室)

くし だ おさむ
串田 修

●連絡先 TEL:054-264-5832 FAX:054-264-5832
●ホームページ <https://dfns.u-shizuoka-ken.ac.jp/labs/pubnutr/>

キーワード

健康づくり、野菜摂取、減塩、共食、心理的要因、社会的要因、食環境、農村、勤労者



当研究室では、地域・行政・外食／中食などで、人々の食習慣に関連する心理・環境的要因を探索し、得られた成果を公衆栄養の実践活動へつなげることを目的として、下記のような研究に取り組んでいます。

1. 農村地域での「健康づくり」と「まちづくり」両面の推進を目指し、野菜摂取や減塩などの健康な食事と要因との関連を検討しています。
2. 外食／中食での食環境整備の推進を目指し、飲食店等におけるヘルシーメニュー提供の効果や成功事例を調査しています。
3. 共食は健康的な食事摂取に影響することが示唆されているため、地域高齢者の共食と健康状態や生活機能との関連を検討しています。
4. 職域の限られた金銭・人的資源でも効果的な栄養介入方法を探るため、社員食堂における野菜摂取や減塩などの食環境介入効果を検討しています。



農村におけるフィールドワーク中の交流会



行動科学を応用した食環境介入例（栄養情報）

アピールポイント

地域での食環境介入に携わるほか、その評価指標の開発も進めています。